

千怒拠点地区

(大分県津久見市)

計 画 期 間 平成 18 年度～21 年度
 面 積 40.5ha
 交付対象事業費 497.2 百万円
 市人口 21,267 人 (地区内人口 1,484 人)

ポイント

居住環境を整備することで、人口増加による地区の活性化を図る。

地区概要

道路・公園・上下水道・水路等の公共施設の整備を実施し、環境の良い住宅地の形成を図る。

目 標

人と環境にやさしい、安心して住めるまちづくり

指 標

消防自動車等の緊急車両が円滑に通行できる道路の整備や宅地の整備。また、メダカ公園づくりや花いっぱい運動を通じて、住民が世代を超えた交流を深める事。これらのハード・ソフト両面から生活環境を整備する事で、地区内の居住人口の増加を目指す。

項 目	現況値 (年)	見込み値 (年)
交流回数	0 回 (H17)	2 回/年 (H21)
居住人口	1,366 人 (H17)	1,420 人 (H21)
道路の整備率	20.0% (H17)	22.0% (H21)

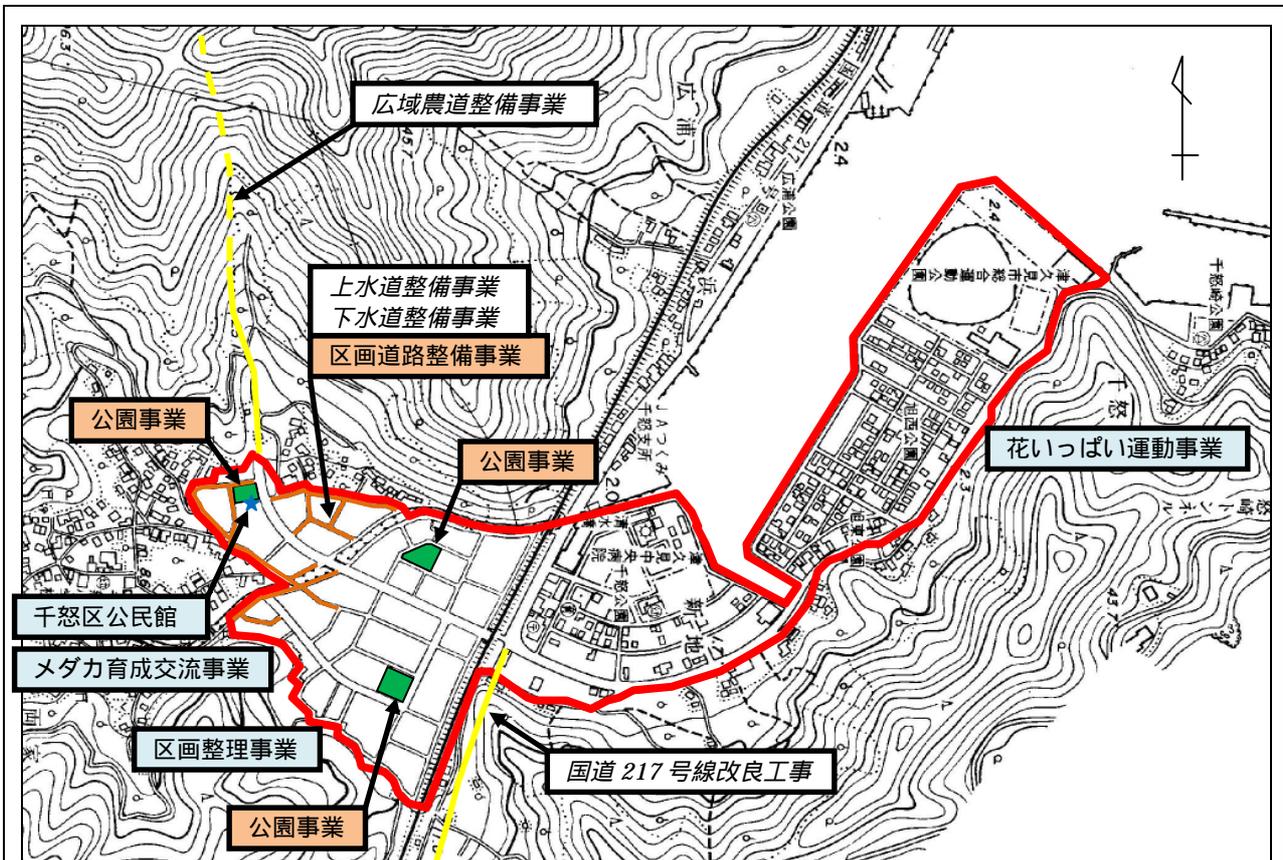
事業内容

基幹事業 (309.8 百万円)

区画道路整備 (幅員 6.0m、延長 1,433m) 公園 (3か所、4,461㎡)

提案事業 (187.4 百万円)

土地区画整理事業 (14.9ha)、メダカ育成交流事業、花いっぱい運動事業
 千怒区公民館建設事業 (100㎡)



地区の現況と課題

本地区は、東西に JR 日豊線が走り、三方を山に囲まれた地区である。JR 以北は港湾の埋立事業や区画整理事業により、良好な宅地が造成されている。また、スポーツ施設や医療施設も整備され、市においても中心的な住宅地の一つである。しかし、JR 以南は公営住宅等や一般住宅もあるものの、農地の占める割合が大きく、道路等の公共施設の整備も遅れていることから、消防自動車等の緊急自動車の進入が困難な場所も多い。また、無秩序な住宅建設も目立つようになっていることから、早急な都市基盤の整備が必要となっている。

基幹事業の特徴

道路事業

緊急自動車の進入・通行が容易となる道路整備。また、上・下水道の工事を同時に施工する事により、効率的な都市基盤の整備をおこなう。

公園事業

住民との協働による維持管理をおこない、地域に密着した公園をつくる。また、公園内にメダカや昆虫の生息できる空間をつくり、環境学習や世代を超えた交流の場所を造り出す。

提案事業の特徴

地域創造支援事業

<土地区画整理事業>

道路・公園・水路等の公共施設整備と共に、宅地造成工事を進め、快適な住宅環境の形成を図る。

<メダカ育成交流事業>

区画整理事業により、棲みかを失ったメダカを救出するため、メダカについて研究し、新たな棲みかをつくる。また、ワークショップ手法で公園の設計を行い、この過程において、地元小学生と地元の方々との世代を超えた交流の場を創造する。

<花いっぱい運動事業>

平成 20 年大分国体の開催に併せ、野球の会場である本地区周辺を花で飾り、選手や関係者の方々を歓迎する。また、国体終了後も地区の美化運動につなげ、花いっぱいのまちづくりを目指す。

<千怒区公民館建設事業>

地域全体で、住み良いまちづくりを推進していく為の、コミュニティ活動の拠点となる。また、メダカの棲む公園と隣接していることから、メダカを通じ世代を超えた住民の交流拠点にも位置付ける。

計画策定プロセス

地元との協議

本地区は、平成 8 年度より土地区画整理事業を実施しており、道路・公園の整備については協議を行ってきた。平成 18 年度より、まちづくり交付金事業を導入するにあたり、花いっぱい運動、メダカ育成交流、公民館建設などについて、地元との協議を行い、都市再生整備計画の策定に反映させた。



第5回 WS 公園づくり(メダカ育成交流)



第6回WS めだか放流(メダカ育成交流)



花いっぱい運動



(区画整理施工前)平成 3 年



(整備後)平成 21 年 3 月
道路整備(基幹事業)・区画整理(提案)